

1-5. 大雨時の防災気象情報

大雨時には、気象庁をはじめ様々な機関から防災情報が発表されます。発表される情報を正しく理解し、とるべき行動に結びつけることで、危険から身を守りましょう。

雨の降り方によっては、必ずしも下表の順番どおりに情報が発表されるとは限りません。市からの避難情報をはじめ、テレビやインターネットなどで各種情報を確認し、早めの避難心がけましょう。

雨の降り方	雨量などをもとに気象庁が発表	強さが増す	大雨が一層激しくなる	危険大							
気象情報	<table border="1"> <tr><td>特別警報</td><td>重大な災害が起こるおそれ著しく大きいとき</td></tr> <tr><td>警報</td><td>重大な災害が起こるおそれのあるとき</td></tr> <tr><td>注意報</td><td>災害が起こるおそれのあるとき</td></tr> </table>	特別警報	重大な災害が起こるおそれ著しく大きいとき	警報	重大な災害が起こるおそれのあるとき	注意報	災害が起こるおそれのあるとき	<b>大雨、洪水注意報</b> 表面雨量指数、流域雨量指数などの気象要素が注意報の基準に達すると予想された場合	<b>大雨、洪水警報</b> 表面雨量指数、流域雨量指数などの気象要素が警報の基準に達すると予想された場合	<b>記録的短時間大雨情報</b> 数年に一度(1時間雨量80mm)の猛烈な雨が観測された場合	<b>特別警報</b> 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想された場合
特別警報	重大な災害が起こるおそれ著しく大きいとき										
警報	重大な災害が起こるおそれのあるとき										
注意報	災害が起こるおそれのあるとき										
水位情報	河川の水位を参考に県が発表 設定水位 <table border="1"> <tr><td>氾濫危険水位</td><td>氾濫の起こるおそれがある水位</td></tr> <tr><td>避難判断水位</td><td>住民の皆さんが避難を直ちに完了する水位</td></tr> <tr><td>氾濫注意水位</td><td>住民の皆さんの自主避難の参考となる水位</td></tr> </table>	氾濫危険水位	氾濫の起こるおそれがある水位	避難判断水位	住民の皆さんが避難を直ちに完了する水位	氾濫注意水位	住民の皆さんの自主避難の参考となる水位	河川名 九頭竜川 観測所名 小舟渡 比島 氾濫危険水位 5.30m 6.80m 避難判断水位 - 6.30m 氾濫注意水位 3.30m 4.80m	<b>氾濫警戒情報</b> 一定時間後に氾濫危険水位に到達が見込まれる場合、または避難判断水位に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合に発表されます。市が避難指示を発令する状況です。	<b>氾濫危険情報</b> 氾濫危険水位に到達した場合に発表されます。	<b>氾濫発生情報</b> 氾濫が発生した場合に発表されます。災害がすでに発生している状況です。
氾濫危険水位	氾濫の起こるおそれがある水位										
避難判断水位	住民の皆さんが避難を直ちに完了する水位										
氾濫注意水位	住民の皆さんの自主避難の参考となる水位										
土砂災害警戒情報	雨量などを参考に、気象庁と福井県が共同で発表 土砂災害の危険が高まったときに、避難指示などを発令する際の判断や避難の参考になるよう発表されます。			<b>土砂災害警戒情報</b> 土砂災害の危険度が高まった場合に発表されます。							
避難情報	気象情報、洪水予報、土砂災害警戒情報などを参考に、市が発令 災害が発生、または発生のおそれがある場合に、災害から住民の皆さんの生命を守るために、避難のための準備を呼びかけたり、避難指示などを発令します。		<b>高齢者等避難 警戒レベル3</b> 災害が発生するおそれがある状況のとき発令します。	<b>避難指示 警戒レベル4</b> 災害が発生するおそれが高い状況のとき発令します。	<b>緊急安全確保 警戒レベル5</b> 災害が発生または切迫している状況のとき発令します。 ※必ず発令するわけではありません。						
住民の皆さんのとるべき行動	避難は、自分で危険を感じ、避難が必要と判断した場合には行います。災害による著しい危険、または被害が生じるおそれがある場合、避難指示などの避難情報が出されますが、それ以前に危険を感じたら、避難情報を待たずに避難をしましょう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● テレビ、ラジオ、携帯電話、パソコンなどから最新の気象情報を確認する。</li> <li>● 避難場所や避難所の位置を確認する。</li> </ul>	<b>危険な場所から高齢者等は避難</b> 避難に時間を要する人(高齢の人、障がいのある人、乳幼児など)は危険な場所から避難しましょう。高齢者等以外の人も必要に応じて、普段の行動を見合わせたり、状況に応じて自主的に避難しましょう。	<b>危険な場所から全員避難</b> 危険な場所から全員避難(立退き避難または屋内安全確保)してください。逃げ遅れ、避難場所などへの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	<b>命の危険 直ちに安全確保!</b> 災害が発生・切迫している状況です。逃げ遅れ、避難場所などへの移動が安全にできない場合は、自宅や近隣の建物で緊急的に安全を確保しましょう。						

コラム 自主防災組織、防災訓練に参加しましょう

近年全国各地で、震災や台風・局地的大雨による洪水被害などの自然災害が多く発生しており、日ごろから家庭や地域で災害に対する備えを行っていただく必要があります。

勝山市には、住民が自主的に地域の特性に応じた防災活動を行うために、自治会などの団体を単位とした自主防災組織があります。市では、自主防災組織に設立、備品購入、活動、連携に関する補助金を支給しております。また、住民参加による総合防災訓練を実施し、地域防災力の向上を図っております。



訓練の様子

土砂災害の前兆現象

右図のような前兆現象に気付いたら、すぐに安全な場所に避難し、勝山市や警察、消防に通報しましょう。

土砂災害の発生のおそれを知らせる「土砂災害警戒情報※」が発表されていなくても、「無駄足でも構わない」くらいの気持ちで、すぐに避難しましょう。

※土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険性が高まったとき、気象庁と福井県から共同で発表されます。この情報が発表されたときは土砂災害が非常に起こりやすい状況ですので、警戒を強めてください。

